

### Ⅲ 調査結果

#### 1 男女平等に関する意識について

##### 1-1 男女平等意識

問1 今の生活や社会の状況をどのように思っていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

###### 【全体】

すべての項目において、「女性より男性のほうが優遇されている」と回答した人が多くなっています。「男性のほうが優遇されている」、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」を合わせた“男性優遇”と回答した割合は、『政治の場では』の項目で66.7%と7割弱を占め最も高くなっており、次いで『社会通念・慣習では』の項目で65.2%、『社会全体では』の項目で65.1%と6割を超えています。

「平等になっている」と回答した割合を見ると、『学校教育の場では』の項目で57.3%と6割弱を占めており、他の項目に比べ、学校教育の場では平等になっていると思う人が多くなっています。

###### 【性別】

男女とも、すべての項目において“男性優遇”と回答した人が多くなっています。なお、すべての項目において、男性回答者より女性回答者のほうが、“男性優遇”と回答した人が多くなっています。一方、“女性優遇”と回答した人は、すべての項目において女性回答者より男性回答者のほうが多くなっています。

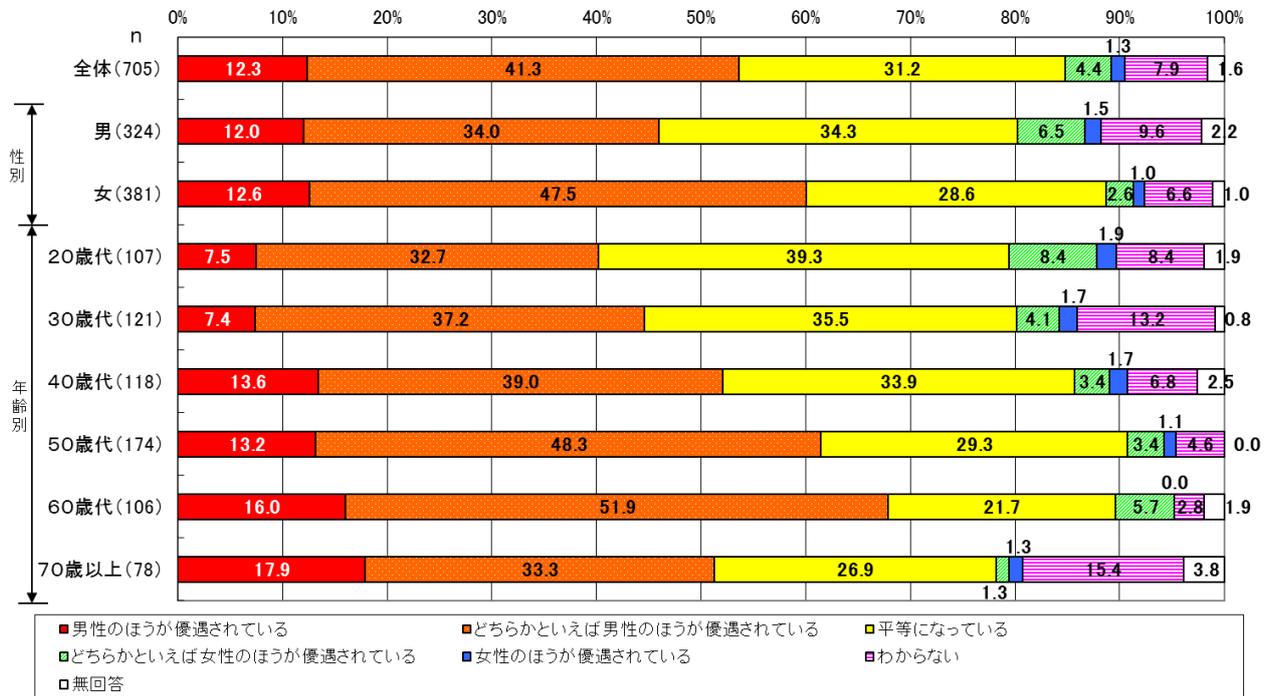
「平等になっている」を見ると、いずれの項目においても女性回答者より男性回答者のほうが「平等になっている」と思う人が多くなっています。

###### 【年齢別】

各年齢層とも、概ね“男性優遇”と回答した人が多くなっています。『家庭生活では』『社会通念・慣習では』『社会全体では』の3項目で、年齢層が高くなるにしたがい“男性優遇”と回答した人が多くなっている傾向にあります。

一方、「平等になっている」と回答した人は、『家庭生活では』『地域活動の場では』『社会通念・慣習では』『社会全体では』の4項目で、20歳代が最も多くなっています。

## 1. 家庭生活では



### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」（12.3%）と「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」（41.3%）を合わせた“男性優遇”と回答した割合は、53.6%と5割を超えています。

それに対し、「女性のほうが優遇されている」（1.3%）、「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」（4.4%）を合わせた“女性優遇”と回答した割合は5.7%と1割未満となっています。“男性優遇”と思う人の割合は“女性優遇”と思う人の割合よりも高くなっています。

「平等になっている」と回答した割合は31.2%と約3割となっています。

### 【性別】

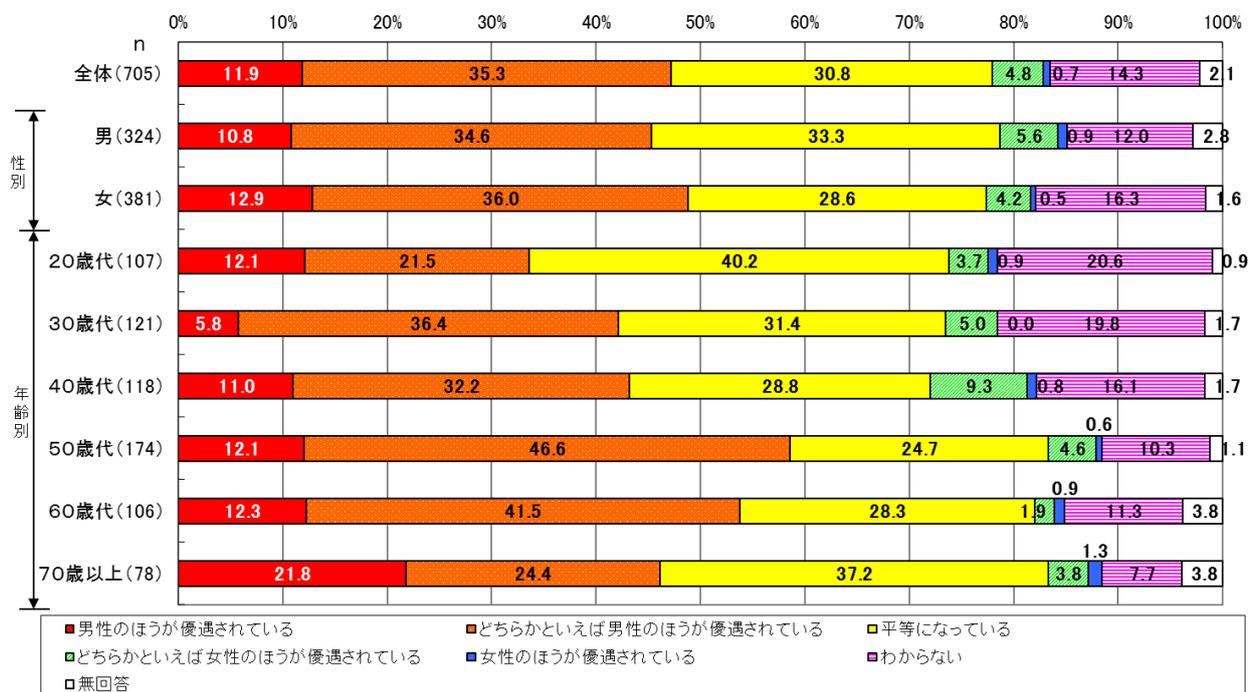
“男性優遇”と回答した男性回答者は46.0%であるのに対し、女性回答者は60.1%となっています。女性回答者は男性回答者よりも“男性優遇”と思う人の割合が高くなっています。

「平等になっている」と回答した男性回答者は34.3%、女性回答者は28.6%となっています。

### 【年齢別】

“男性優遇”と回答した人の割合は、20歳代（40.2%）から60歳代（67.9%）まで年齢が高くなるにしたがって高くなっています。「平等になっている」と回答した人の割合は、20歳代で39.3%と最も高く、次いで30歳代で35.5%、40歳代で33.9%と40歳代以下では年齢層が低いほど平等になっていると思う人の割合が高くなっています。

## 2. 地域活動の場では



### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」(11.9%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(35.3%)を合わせた“男性優遇”と回答した割合は47.2%と4割強となっているのに対し、「女性のほうが優遇されている」(0.7%)、「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」(4.8%)を合わせた“女性優遇”と回答した割合は5.5%と1割未満となっています。“男性優遇”と思う人の割合は“女性優遇”と思う人の割合よりも高くなっています。

### 【性別】

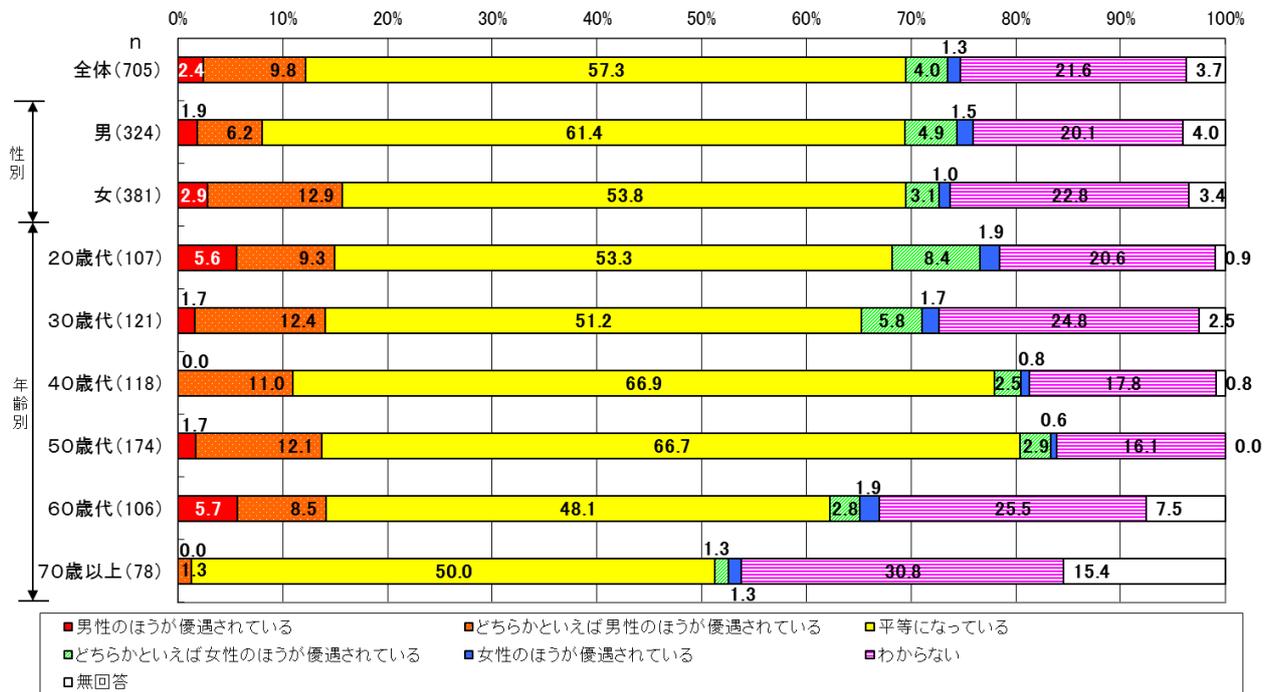
“男性優遇”と回答した男性回答者は45.4%であるのに対し、女性回答者は48.9%となっています。女性回答者は男性回答者よりも“男性優遇”と思う人の割合が高くなっています。

一方、“女性優遇”と回答した男性回答者は6.5%であるのに対し、女性回答者は4.7%となっています。男性回答者は女性回答者よりも“女性優遇”と思う人の割合が高くなっています。

### 【年齢別】

“男性優遇”と回答した人の割合は、50歳代で58.7%、60歳代で53.8%とそれぞれ5割を超えているのに対し、20歳代で33.6%と3割強になっています。

### 3. 学校教育の場では



#### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」(2.4%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(9.8%)を合わせた“男性優遇”と回答した人の割合は、12.2%と1割強に止まり、他の項目に比べ学校教育の場では“男性優遇”と思う人の割合が低くなっています。

一方、「平等になっている」と回答した人の割合は57.3%と他の項目に比べ最も高くなっています。

#### 【性別】

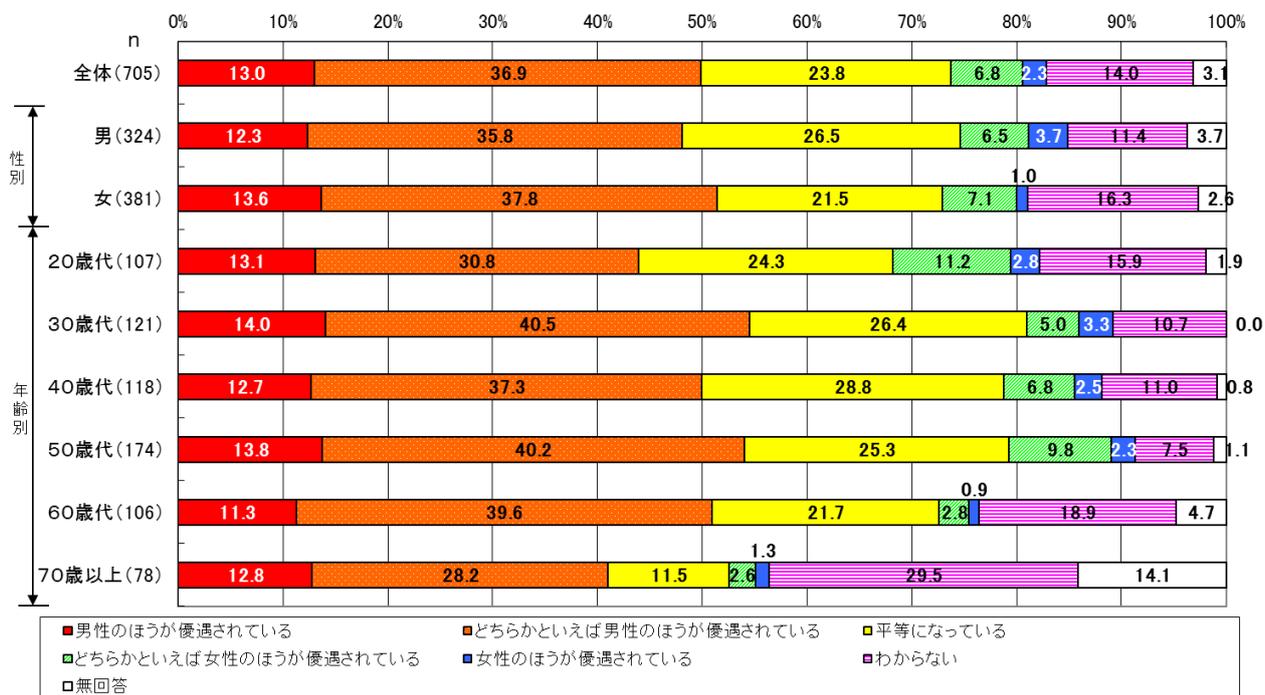
“男性優遇”と回答した男性回答者は8.1%であるのに対し、女性回答者は15.8%と、他の項目に比べ学校教育の場では“男性優遇”と思う人の割合が低くなっています。

「平等になっている」と回答した人は、男性回答者が61.4%と6割強、女性回答者が53.8%と5割強を占め、他の項目に比べ学校教育の場では「平等になっている」と思う人の割合が男女とも高くなっています。

#### 【年齢別】

他の項目に比べ、すべての年齢層で「平等になっている」と思う人の割合が高くなっています。「平等になっている」と回答した人の割合は40歳代で66.9%と最も高く、次いで50歳代で66.7%と6割を超えています。

#### 4. 職場では



##### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」(13.0%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(36.9%)を合わせた“男性優遇”と回答した割合は49.9%と約5割となっているのに対し、「女性のほうが優遇されている」(2.3%)、「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」(6.8%)を合わせた“女性優遇”と回答した割合は9.1%と約1割となっています。“男性優遇”と思う人の割合は“女性優遇”と思う人の割合よりも高くなっています。

「平等になっている」と回答した人の割合は23.8%と約2割となっています。

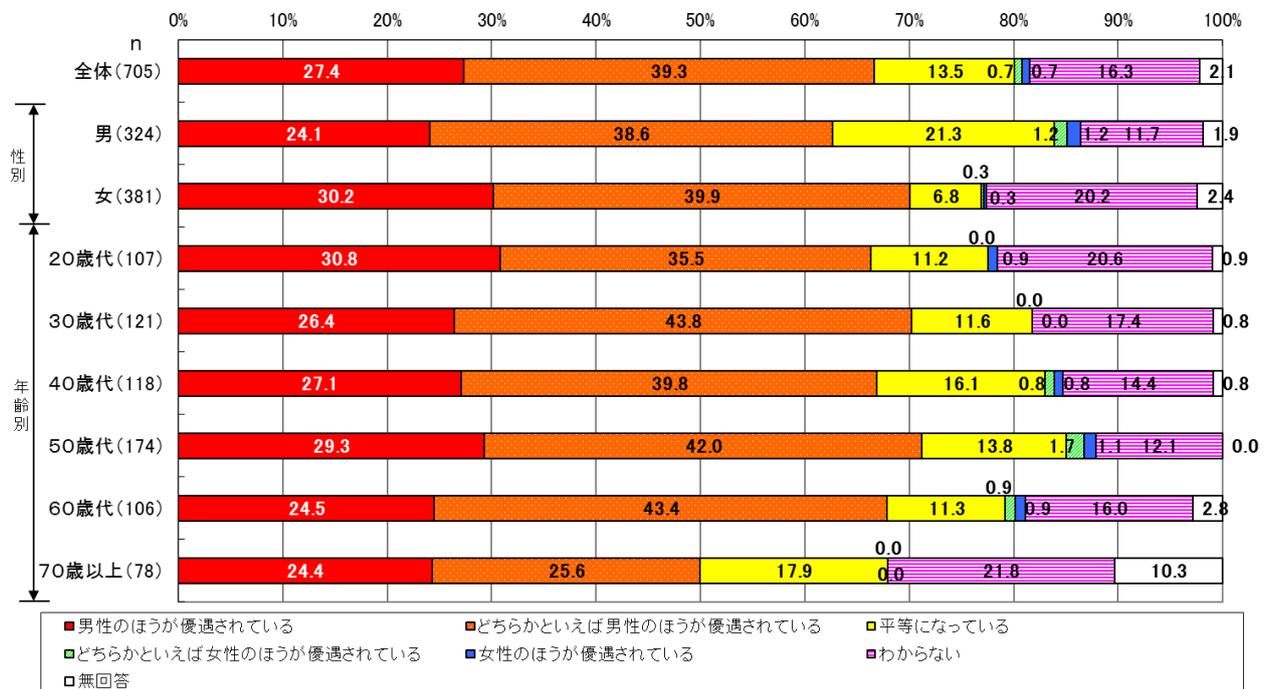
##### 【性別】

“男性優遇”と回答した男性回答者は48.1%であるのに対し、女性回答者は51.4%と女性回答者は男性回答者よりも「男性のほうが優遇されている」と思う人の割合が高くなっています。「平等になっている」と回答した男性回答者は26.5%であるのに対し、女性回答者は21.5%となっており、男性回答者は女性回答者よりも「平等になっている」と思う人の割合が高くなっています。

##### 【年齢別】

すべての年齢層において“男性優遇”と回答した人の割合が高くなっています。なお、「平等になっている」と回答した人の割合は、20歳代から60歳代までは、2割を超えています。70歳以上では11.5%と最も低くなっています。

## 5. 政治の場では



### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」(27.4%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(39.3%)を合わせた“男性優遇”と回答した割合は66.7%と7割弱を占めるのに対し、「女性のほうが優遇されている」(0.7%)、「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」(0.7%)を合わせた“女性優遇”の回答をした割合は1.4%と1割未満となっています。“男性優遇”と思う人の割合が他の項目に比べ最も高くなっています。

### 【性別】

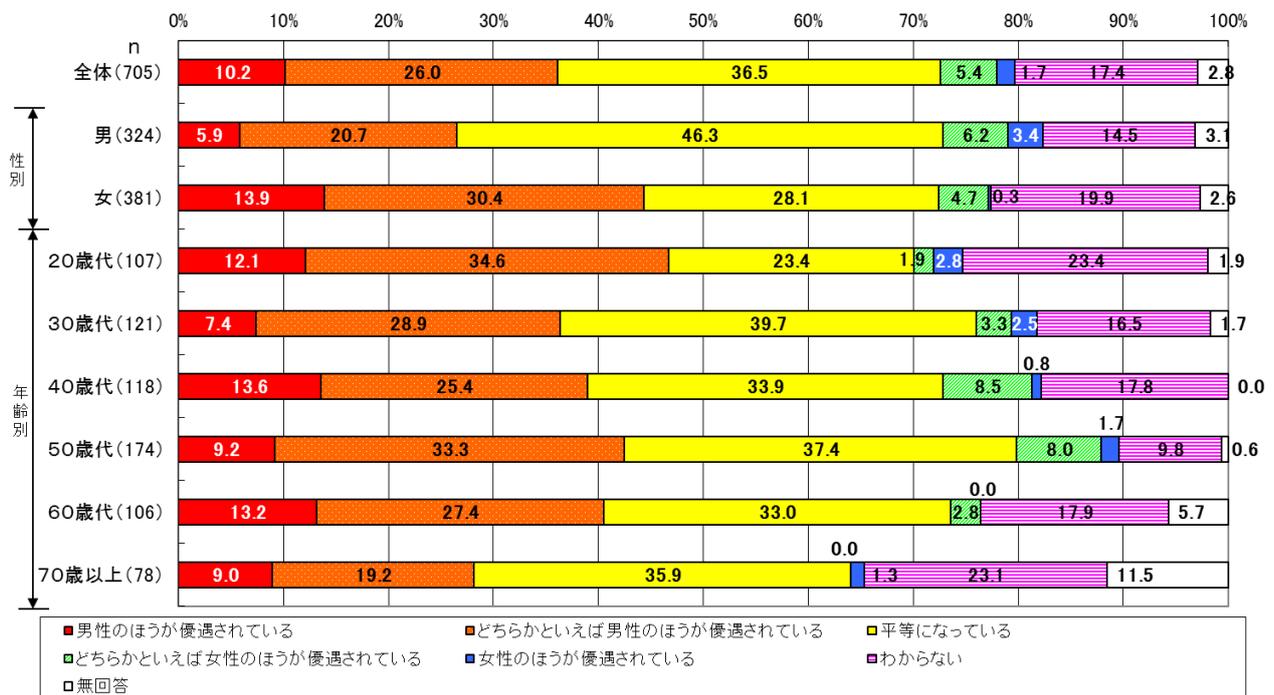
“男性優遇”と回答した男性回答者は62.7%と6割強、女性回答者は70.1%と7割を超えています。“男性優遇”と思う人の割合は“女性優遇”と思う人の割合よりも高くなっています。

「平等になっている」と回答した男性回答者は21.3%と約2割であるのに対し、女性回答者は6.8%と1割に満たず、男性回答者と女性回答者のポイント差が顕著になっています。

### 【年齢別】

いずれの年齢層においても“男性優遇”と回答した人の割合が5割以上を占めており、他の項目に比べて“男性優遇”と思う人の割合が高くなっています。

## 6. 法律や制度上では



### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」(10.2%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(26.0%)を合わせた“男性優遇”と回答した割合は36.2%と4割弱であるのに対し、「女性のほうが優遇されている」(1.7%)、「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」(5.4%)を合わせた“女性優遇”と回答した割合は7.1%と1割未満となっています。“男性優遇”と思う人の割合は“女性優遇”と思う人の割合よりも高くなっています。

### 【性別】

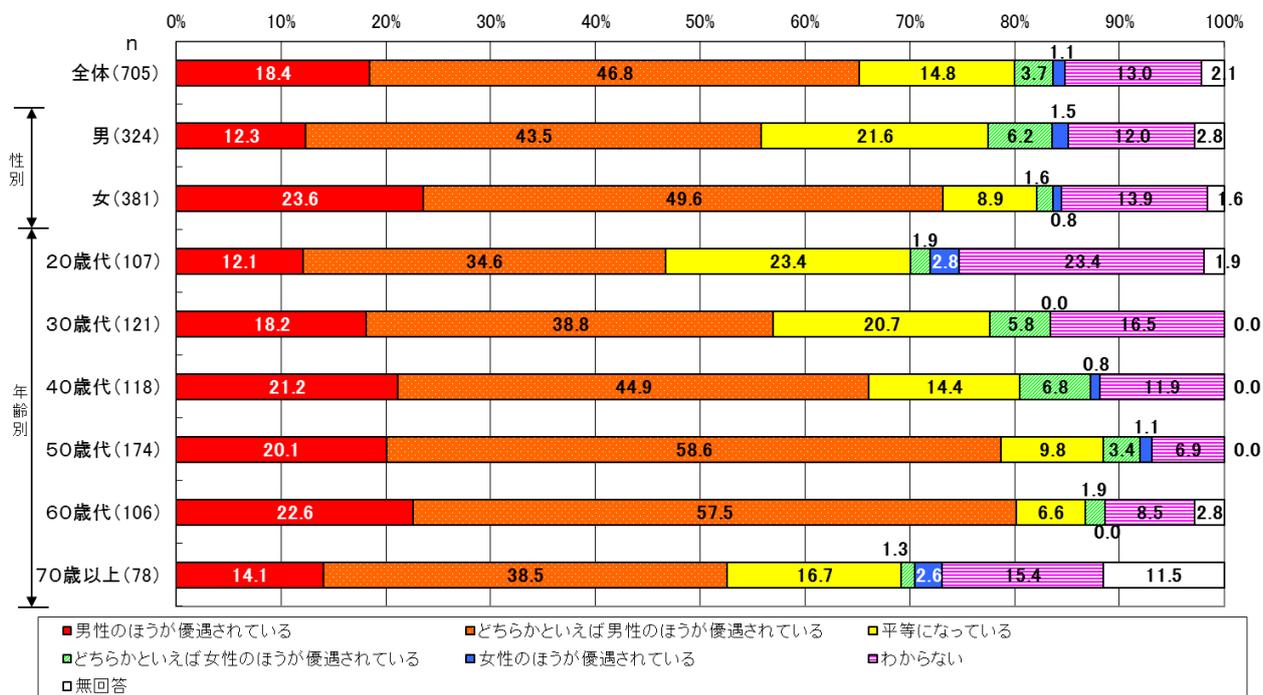
“男性優遇”と回答した男性回答者は26.6%と3割弱であるのに対し、女性回答者は44.3%と4割を超えており、男性回答者よりも女性回答者のほうが、“男性優遇”と思う人の割合が高くなっています。

「平等になっている」と回答した女性回答者は28.1%と3割弱であるのに対し、男性回答者は46.3%と4割を超えており、男性回答者は女性回答者よりも「平等になっている」と思う人の割合が高くなっています。

### 【年齢別】

“男性優遇”と回答した人の割合は、20歳代で46.7%と最も高く、次いで50歳代で42.5%と4割を超えています。

## 7. 社会通念・慣習では



### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」(18.4%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(46.8%)を合わせた“男性優遇”と回答した割合は65.2%と6割を超えるのに対し、「女性のほうが優遇されている」(1.1%)と「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」(3.7%)を合わせた“女性優遇”の回答をした割合は4.8%と1割未満となっています。“男性優遇”と思う人の割合は“女性優遇”と思う人の割合よりも高くなっています。

「平等になっている」と回答した人の割合は14.8%となっています。

### 【性別】

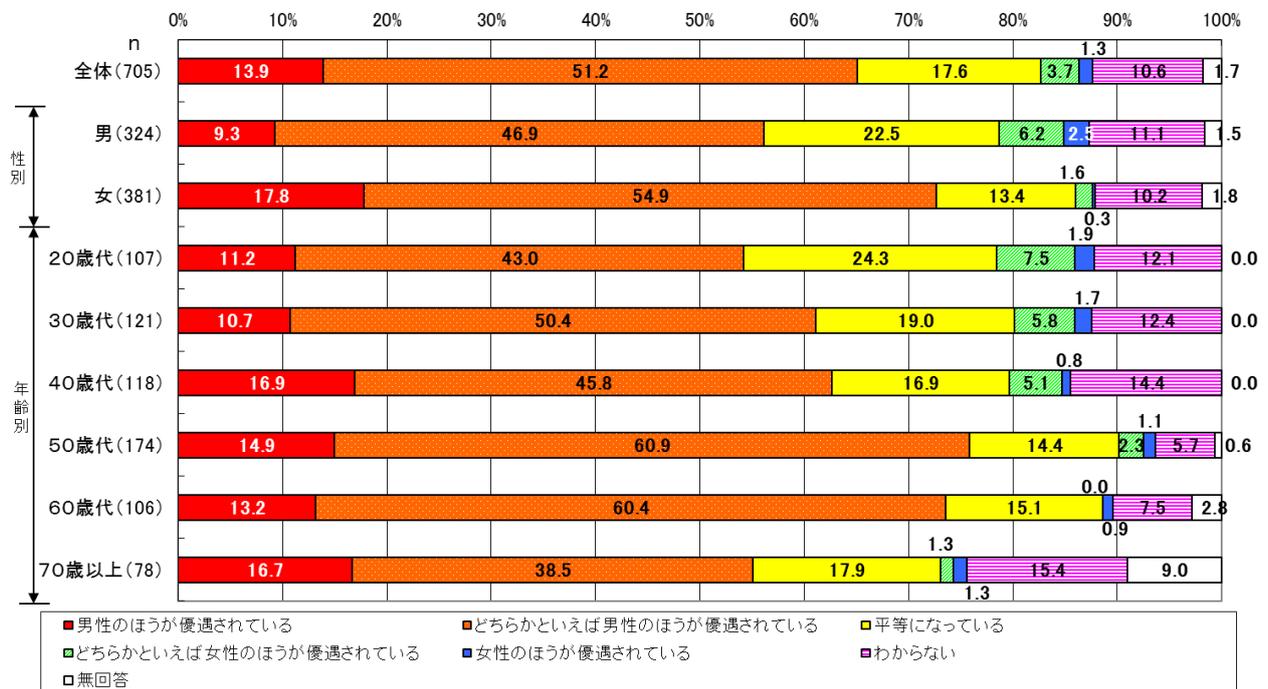
“男性優遇”と回答した男性回答者は55.8%であるのに対し、女性回答者は、73.2%と7割を超えており、女性回答者は男性回答者よりも“男性優遇”と思う人の割合が高くなっています。

「平等になっている」と回答した男性回答者は21.6%と約2割であるのに対し、女性回答者は8.9%と1割に満たず、男性回答者と女性回答者のポイント差が顕著になっています。

### 【年齢別】

“男性優遇”と回答した人の割合は、20歳代(46.7%)から60歳代(80.1%)にかけて年齢が高くなるにしたがって、高くなっています。「平等になっている」と回答した人の割合は、20歳代で23.4%と最も高く、次いで30歳代で20.7%と、50歳代以下では年齢層が低いほど「平等になっている」と思う人の割合が高くなっています。

## 8. 社会全体では



### 【全体】

「男性のほうが優遇されている」(13.9%)、「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」(51.2%)を合わせた“男性優遇”と回答した割合は65.1%と7割弱であるのに対し、「女性のほうが優遇されている」(1.3%)、「どちらかといえば女性のほうが優遇されている」(3.7%)を合わせた“女性優遇”と回答をした割合は5.0%と1割未満となっています。“男性優遇”と思う人の割合は“女性優遇”と思う人の割合よりも高くなっています。

「平等になっている」と回答した人の割合は17.6%と2割弱となっています。

### 【性別】

“男性優遇”と回答した男性回答者は56.2%であるのに対し、女性回答者は72.7%と7割を超えており、女性回答者は男性回答者よりも“男性優遇”と思う人の割合が高くなっています。

「平等になっている」と回答した人の割合は、女性回答者が13.4%であるのに対し、男性回答者は22.5%となっており、男性回答者は女性回答者よりも「平等になっている」と思う人の割合が高くなっています。

### 【年齢別】

“男性優遇”と回答した人の割合は、50歳代で75.8%と最も高く、次いで60歳代で73.6%と7割を超えています。一方、“男性優遇”と回答した人の割合が最も低いのは、20歳代で54.2%となっています。

[前回調査（平成20年）との比較]

	優男性のほうに 優遇されている	優ばど 遇男 さ性 れのか てほと いう いがえ	る平 等 にな って い	優ばど 遇女 さ性 れのか てほと いう いがえ	優女 性の ほう に 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い	無 回 答
H20	14.5	46.2	18.9	4.4	0.9	10.2	4.9
H26	13.9	51.2	17.6	3.7	1.3	10.6	1.7

「男性のほうに優遇されている」（平成20年14.5%、平成26年13.9%）、「どちらかといえば男性のほうに優遇されている」（平成20年46.2%、平成26年51.2%）を合わせた“男性優遇”と回答した人の割合は、今回調査では65.1%であり、前回調査（60.7%）に比べ4.4ポイント増加しています。

「女性のほうに優遇されている」（平成20年0.9%、平成26年1.3%）、「どちらかといえば女性のほうに優遇されている」（平成20年4.4%、平成26年3.7%）を合わせた“女性優遇”と回答をした人の割合は、今回調査では5.0%であり、前回調査（5.3%）と同程度となっています。

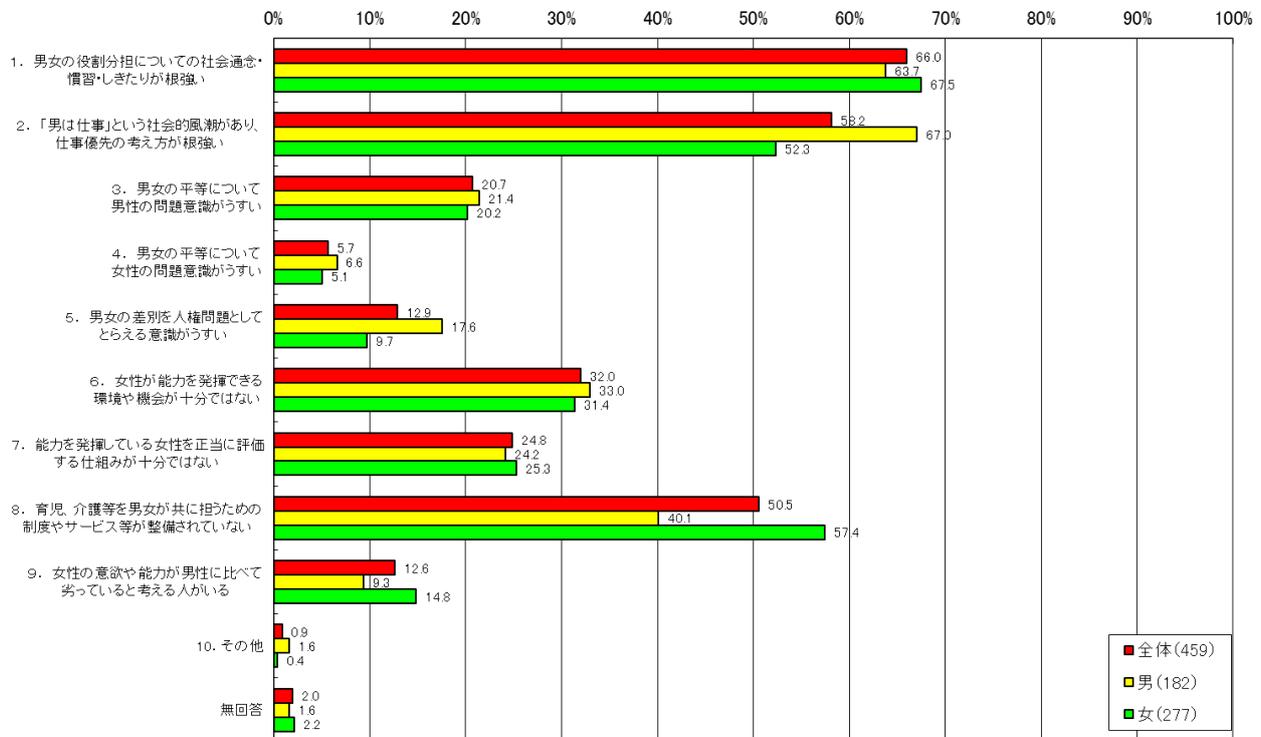
「平等になっている」と回答した人の割合は、今回調査では17.6%であり、前回調査（18.9%）に比べ1.3ポイント減少しています。

## 1-2 男性のほうが優遇されていると思う理由

問1-1 問1の「8. 社会全体では」の項目で、「1」または「2」と回答した方のみお答えください。社会全体の中で、男性のほうが優遇されていると思う原因は何だと思えますか。(0は3つまで)

### 【全体】

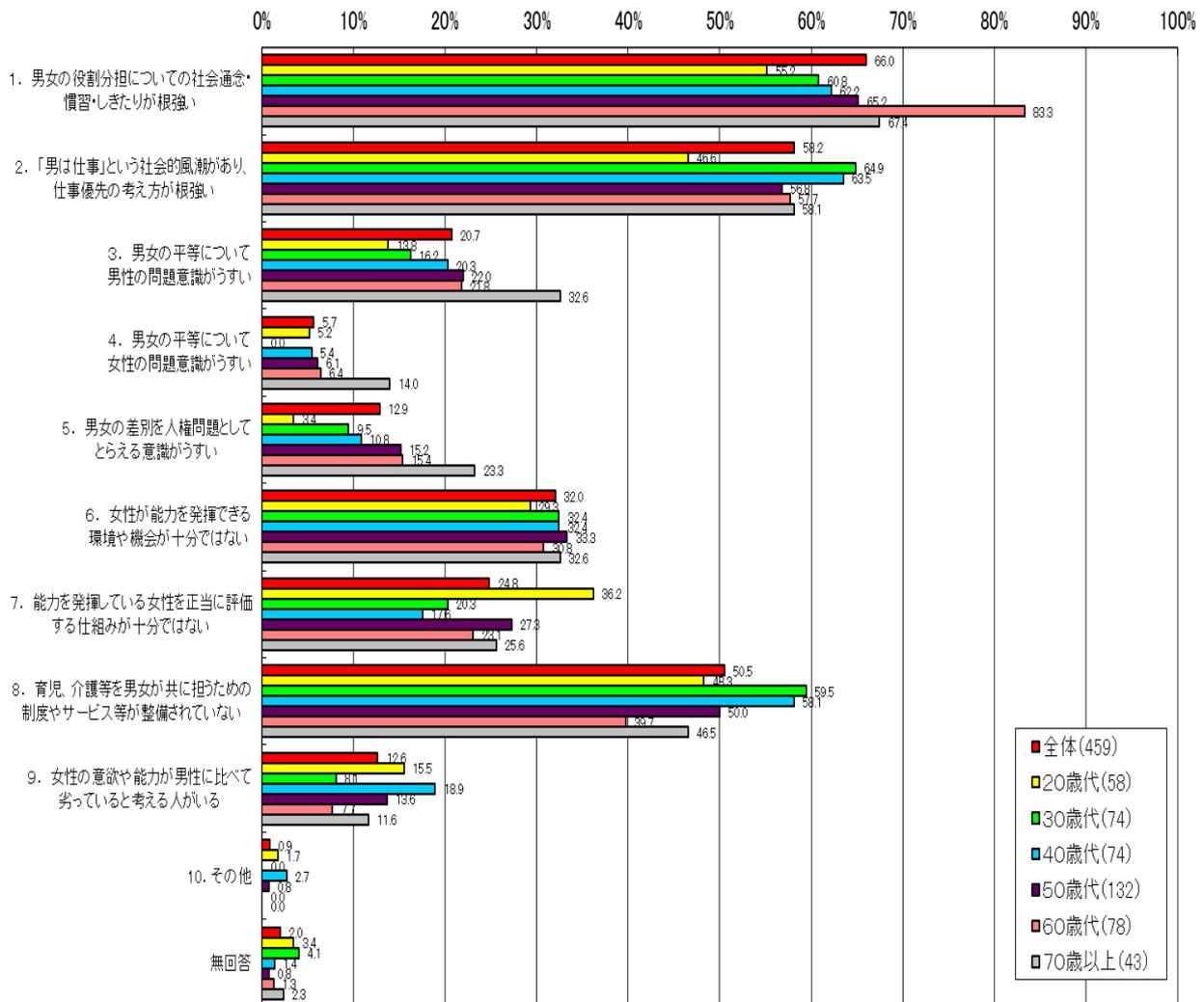
「男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりが根強い」(66.0%)と回答した人の割合が最も高く、次いで、「男は仕事」という社会的風潮があり、仕事優先の考え方が根強い」(58.2%)、「育児、介護等を男女が共に担うための制度やサービス等が整備されていない」(50.5%)と回答した人の割合が高くなっています。



### 【性別】

男性回答者は、「男は仕事」という社会的風潮があり、仕事優先の考え方が根強い」の回答が67.0%と7割弱を占め最も多く、次いで「男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりが根強い」の回答が63.7%となっています。

女性回答者は、「男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりが根強い」の回答が67.5%と最も多く、次いで「育児、介護等を男女が共に担うための制度やサービス等が整備されていない」の回答が57.4%となっています。



### 【年齢別】

20歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりが根強い」と回答した人の割合が最も高く、特に60歳代で83.3%と8割を超えています。30歳代、40歳代では「男は仕事」という社会的風潮があり、仕事優先の考え方が根強い」と回答した人の割合が最も高くなっています。「育児、介護等を男女が共に担うための制度やサービス等が整備されていない」と回答した人の割合は、30歳代で59.5%、40歳代で58.1%となっており、他の年齢層よりも高くなっています。

### 1-3 用語の認知度

問2 あなたは、次の言葉を知っていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

#### 【全体】

「よく知っている」、「少しは知っている」を合わせた割合は、『セクハラ（セクシャル・ハラスメント）』の項目で92.5%と9割を超え最も高くなっており、次いで『DV（ドメスティック・バイオレンス）』の項目で87.9%と8割を超えています。

一方、「知らない」と回答した割合は、『ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）』の項目で56.6%と最も高く、次いで『ポジティブ・アクション（積極的改善措置）』の項目で54.2%、『女子差別撤廃条約』の項目で52.9%と5割を超えています。

#### 【性別】

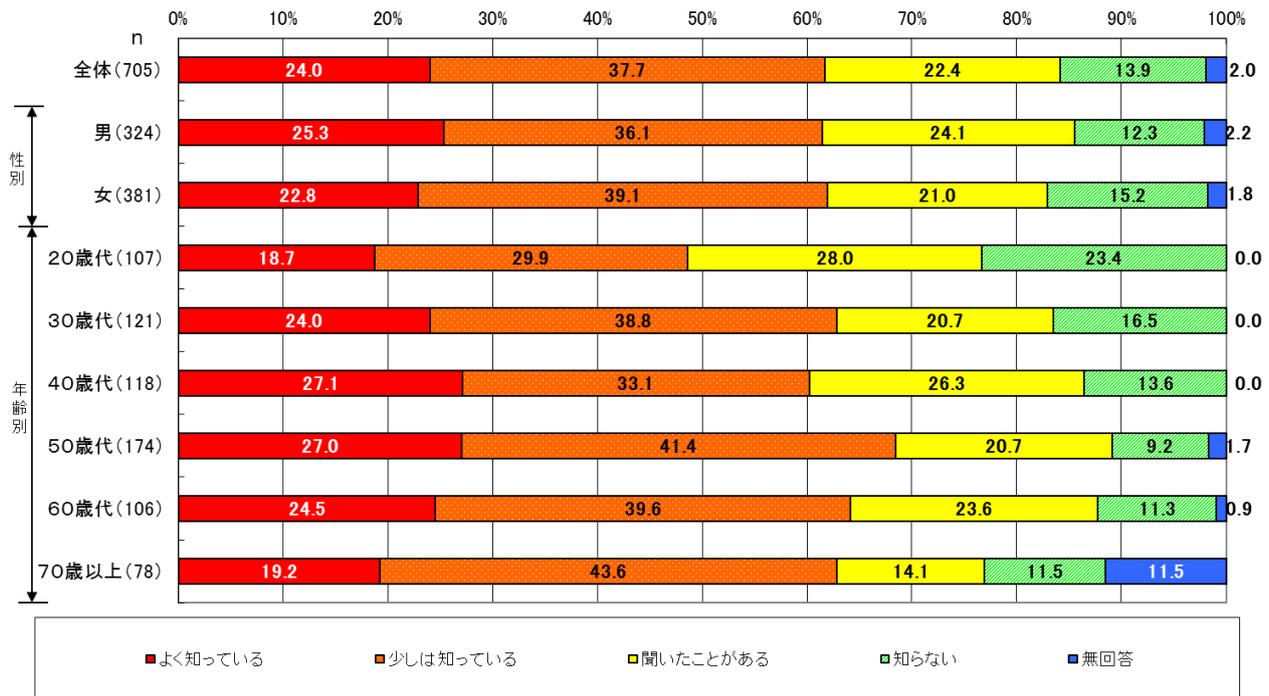
「よく知っている」、「少しは知っている」を合わせた割合は、『男女共同参画社会基本法』『女子差別撤廃条約』『ポジティブ・アクション（積極的改善措置）』の3項目で、女性より男性のほうが高くなっています。

一方、『男女雇用機会均等法』『ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）』『セクハラ（セクシャル・ハラスメント）』『DV（ドメスティック・バイオレンス）』『ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）』の5項目では、男性より女性のほうが「よく知っている」、「少しは知っている」を合わせた割合が高くなっています。

#### 【年齢別】

『セクハラ（セクシャル・ハラスメント）』『DV（ドメスティック・バイオレンス）』の2項目では、すべての年齢層で「よく知っている」と回答した割合が「知らない」と回答した割合を大きく上回っており、その割合は、20歳代、30歳代の若い年齢層で他の年齢層よりも高くなっています。

## 1. 男女雇用機会均等法



### 【全体】

「よく知っている」(24.0%)、「少しは知っている」(37.7%)を合わせた割合は、61.7%で約6割を占めています。

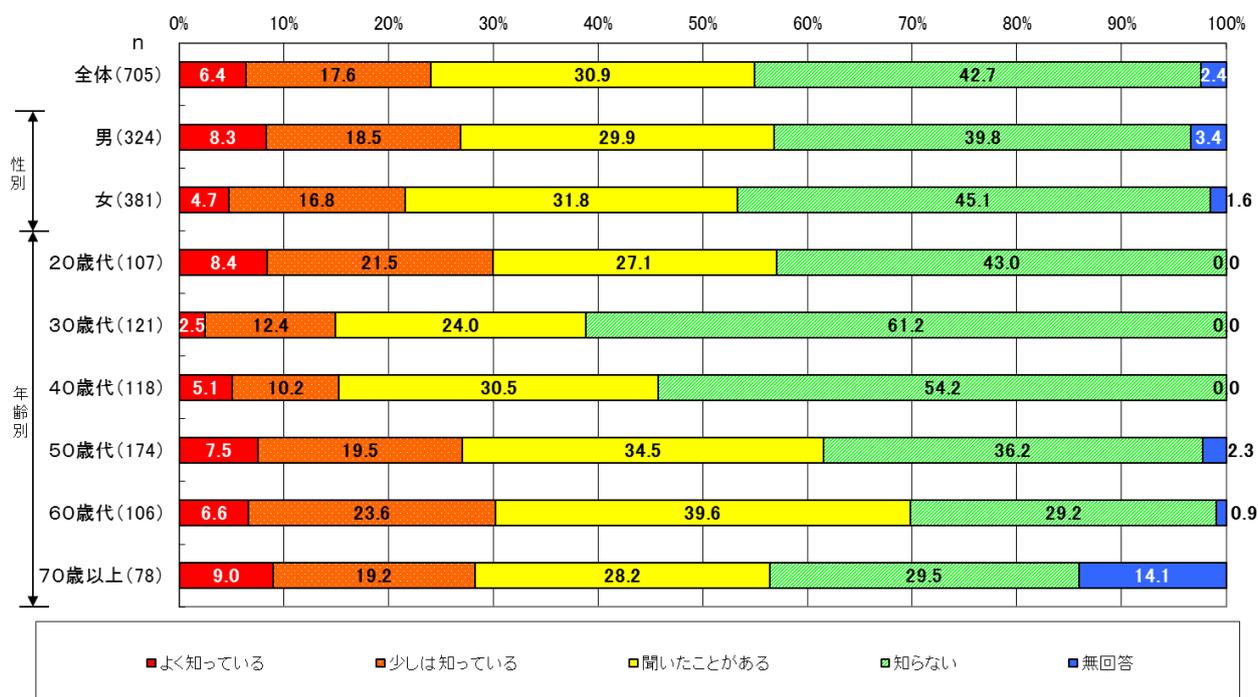
### 【性別】

「よく知っている」、「少しは知っている」を合わせた割合は、男性回答者が61.4%であり、女性回答者が61.9%で男女とも約6割となっています。

### 【年齢別】

すべての年齢層において「よく知っている」、「少しは知っている」を合わせた割合が、「知らない」と回答した割合を上回っています。一方、「知らない」と回答した人の割合は、20歳代(23.4%)から50歳代(9.2%)にかけて年齢が高くなるにしたがって、少なくなっています。

## 2. 男女共同参画社会基本法



### 【全体】

「知らない」と回答した割合が42.7%で最も高く、次いで「聞いたことがある」(30.9%)、「少しは知っている」(17.6%)となっています。

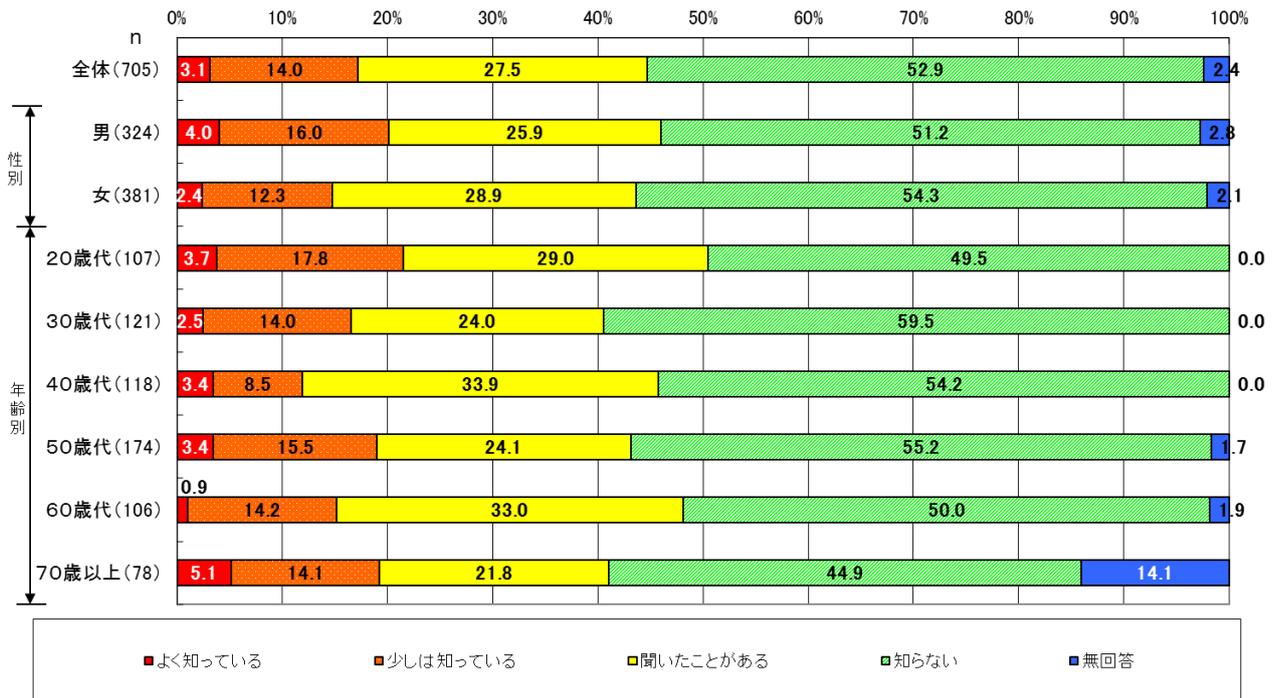
### 【性別】

「よく知っている」「少しは知っている」を合わせた割合は、男性回答者が26.8%、女性回答者が21.5%となっており、男性回答者は女性回答者よりも「知っている」と回答した人の割合が高くなっています。

### 【年齢別】

「知らない」と回答した人の割合は、30歳代で61.2%と最も高く、40歳代(54.2%)、50歳代(36.2%)、60歳代(29.2%)と60歳代以下では年齢が高くなるにしたがって、低くなっています。「よく知っている」「少しは知っている」を合わせた割合は、60歳代で最も高く30.2%、次いで20歳代で29.9%となっています。

### 3. 女子差別撤廃条約



#### 【全体】

「知らない」と回答した割合が52.9%で最も高く、次いで「聞いたことがある」(27.5%)、「少しは知っている」(14.0%)となっています。「よく知っている」と回答した割合は、3.1%で他の項目よりも低くなっています。

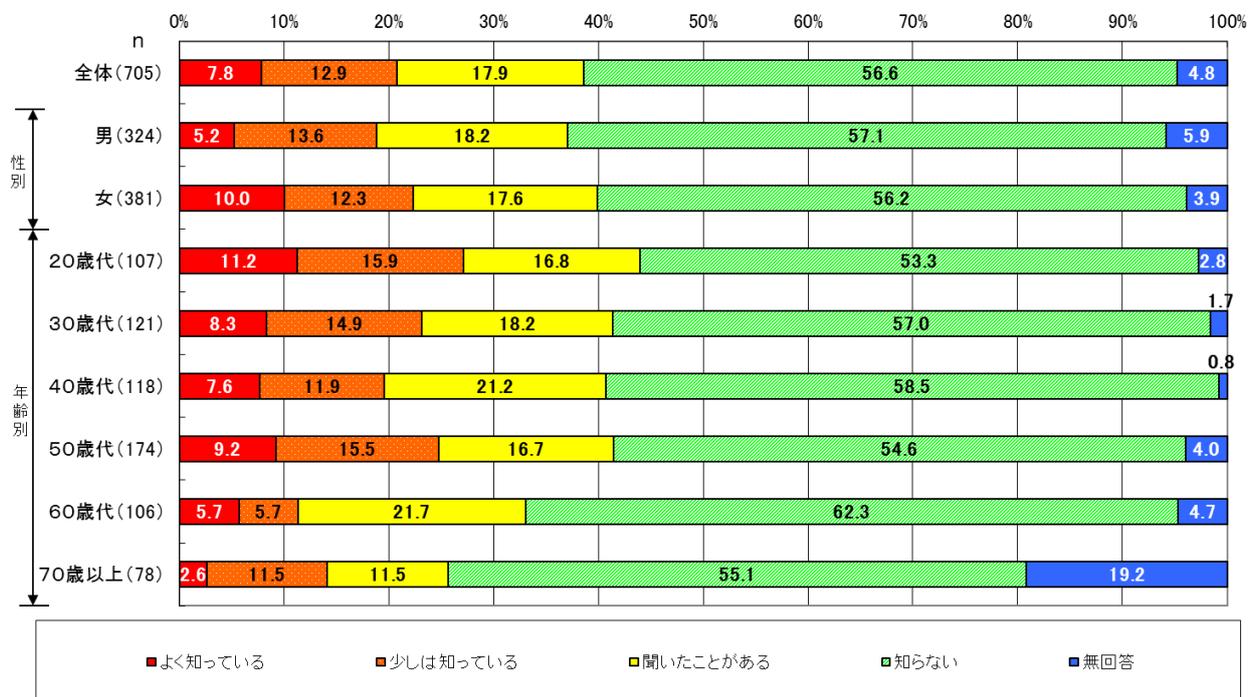
#### 【性別】

「知らない」と回答した割合は、男性回答者が51.2%、女性回答者が54.3%でいずれも5割を超えています。

#### 【年齢別】

「よく知っている」「少しは知っている」を合わせた割合は、20歳代(21.5%)が最も高く、次いで70歳以上(19.2%)となっています。それに対して、「知らない」と回答した割合は、30歳代で59.5%と最も高く、次いで50歳代で55.2%となっています。

#### 4. ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）



##### 【全体】

「知らない」と回答した割合が、56.6%で8項目の中で最も高くなっています。「よく知っている」、「少しは知っている」を合わせた割合は、20.7%となっています。

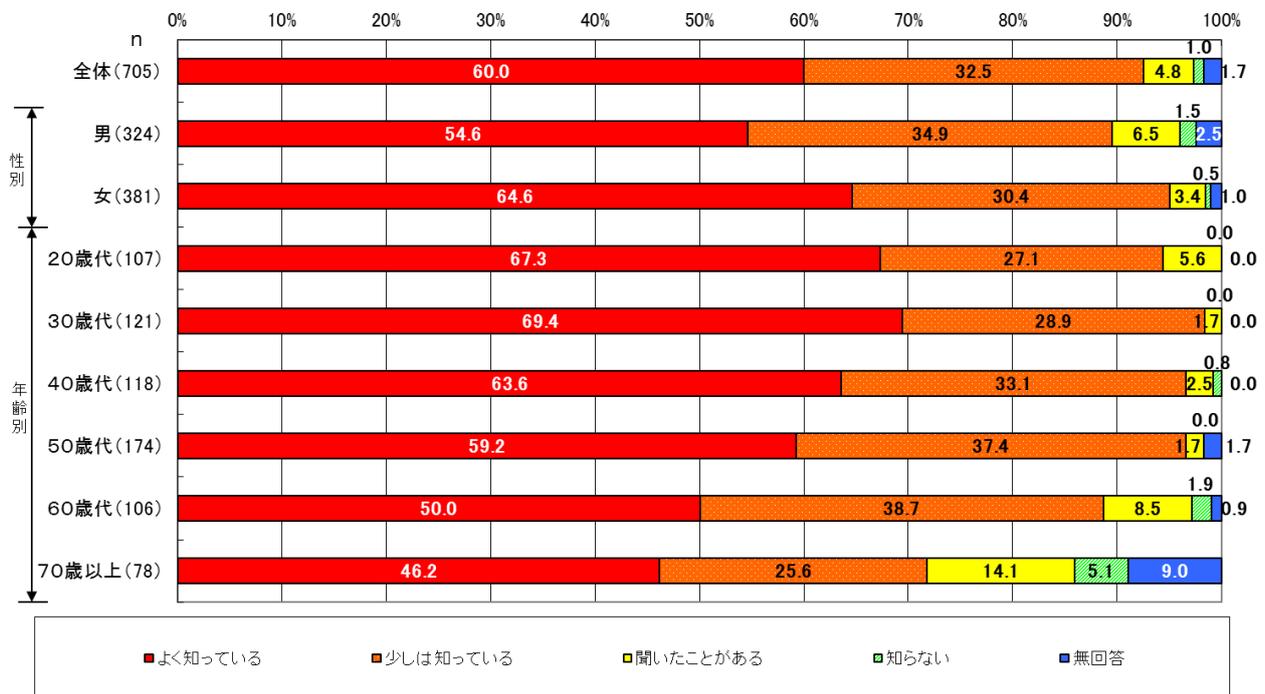
##### 【性別】

「よく知っている」と回答した割合は、男性回答者が5.2%であるのに対し、女性回答者が10.0%で、女性回答者は男性回答者よりも高くなっています。「知らない」と回答した割合は、男性回答者が57.1%、女性回答者が56.2%で男女とも5割を超えています。

##### 【年齢別】

「知らない」と回答した割合は、すべての年齢層で5割を超えています。特に60歳代で62.3%と6割を超えています。

## 5. セクハラ（セクシャル・ハラスメント）



### 【全体】

「よく知っている」と回答した割合は、60.0%で8項目の中で最も高くなっています。「少しは知っている」と回答した割合は32.5%で、「知っている」と回答した割合は92.5%で、9割以上となっています。

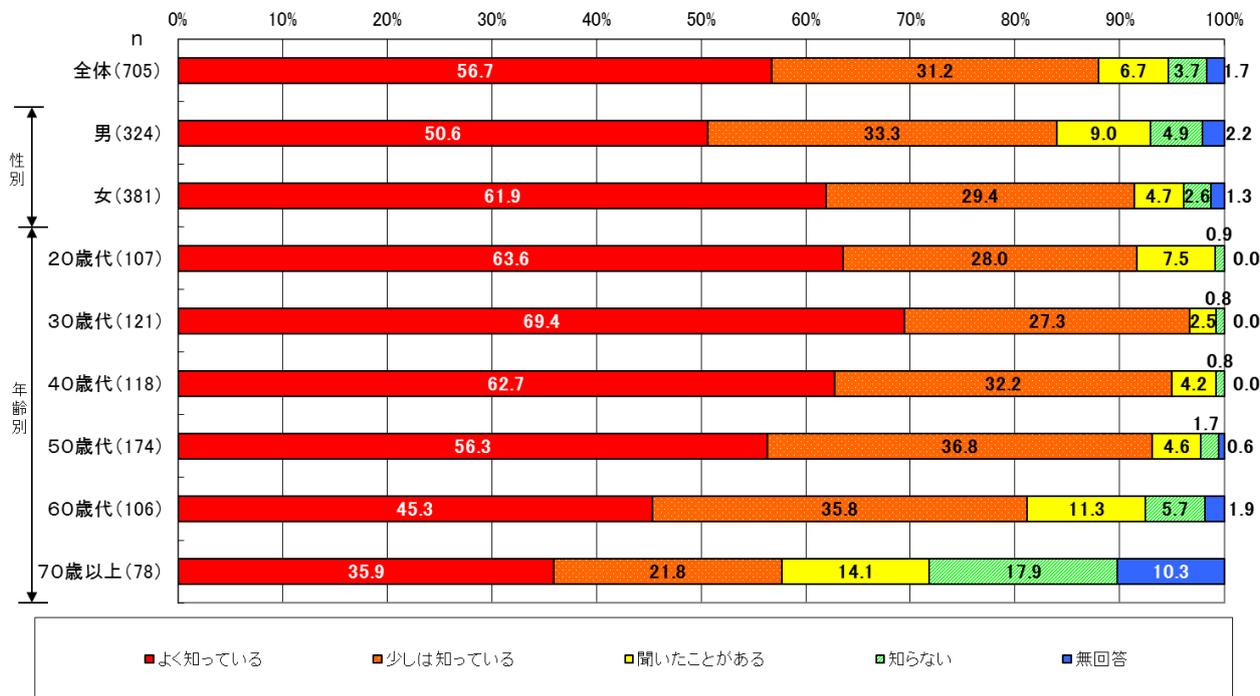
### 【性別】

「よく知っている」と回答した割合は、男性回答者が54.6%、女性回答者が64.6%、「少しは知っている」と回答した割合は、男性回答者が34.9%、女性回答者が30.4%となっています。女性回答者は男性回答者よりも「知っている」と回答した割合が高くなっています。

### 【年齢別】

「よく知っている」と回答した人の割合は、30歳代（69.4%）から70歳以上（46.2%）にかけて年齢が高くなるにしたがって、低くなっています。なお、20歳代、30歳代、50歳代では、「知らない」と回答した人はいませんでした。

## 6. DV（ドメスティック・バイオレンス）



### 【全体】

「よく知っている」と回答した割合が56.7%で最も高く、次いで「少しは知っている」と回答した割合が31.2%となっています。「よく知っている」と「少しは知っている」を合わせた割合は87.9%で約9割となっており、「知っている」と回答した割合が他の項目に比べて高くなっています。

### 【性別】

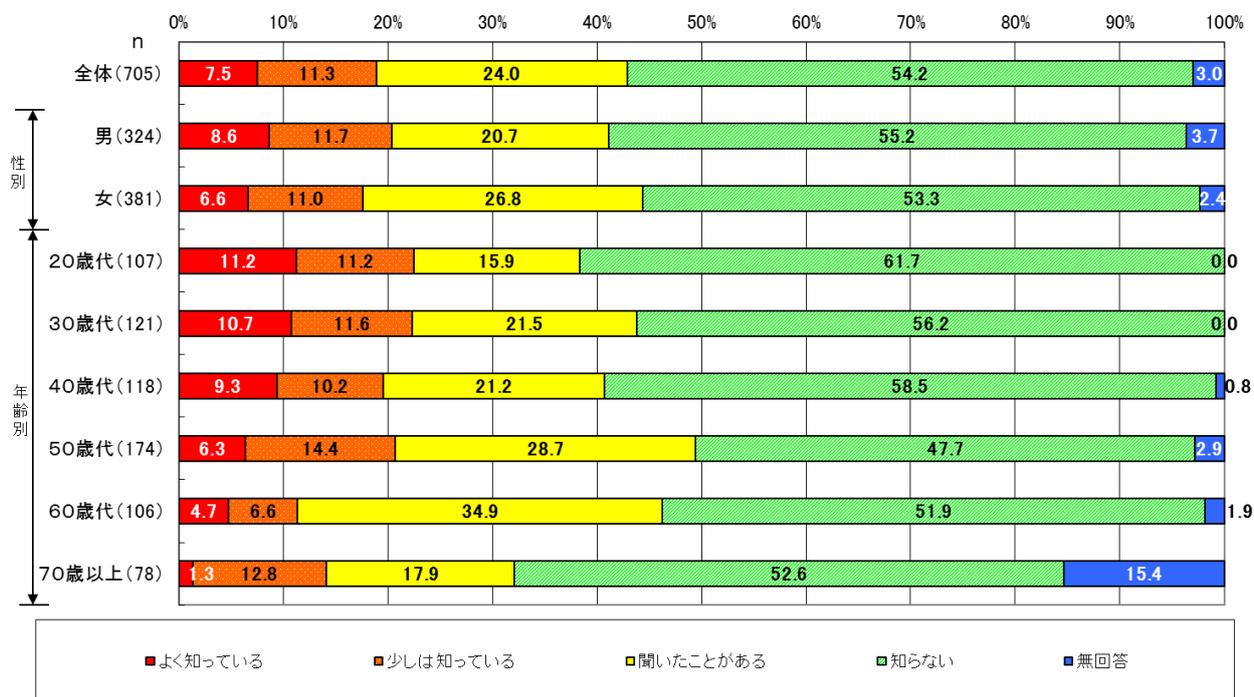
「よく知っている」と回答した割合は、男性回答者が50.6%、女性回答者が61.9%、「少しは知っている」と回答した割合は、男性回答者が33.3%、女性回答者が29.4%となっています。女性回答者は男性回答者よりも「知っている」と回答した割合が高くなっています。

### 【年齢別】

「よく知っている」と回答した割合は、30歳代(69.4%)から70歳以上(35.9%)にかけて年齢が高くなるにしたがって、低くなっています。

一方、「知らない」と回答した割合は、20歳代(0.9%)から60歳代(5.7%)にかけては1割未満であるのに対し、70歳以上では17.9%となっています。

## 7. ポジティブ・アクション（積極的改善措置）



### 【全体】

「知らない」と回答した割合が54.2%で最も高く、次いで「聞いたことがある」(24.0%)、「少しは知っている」(11.3%)となっています。

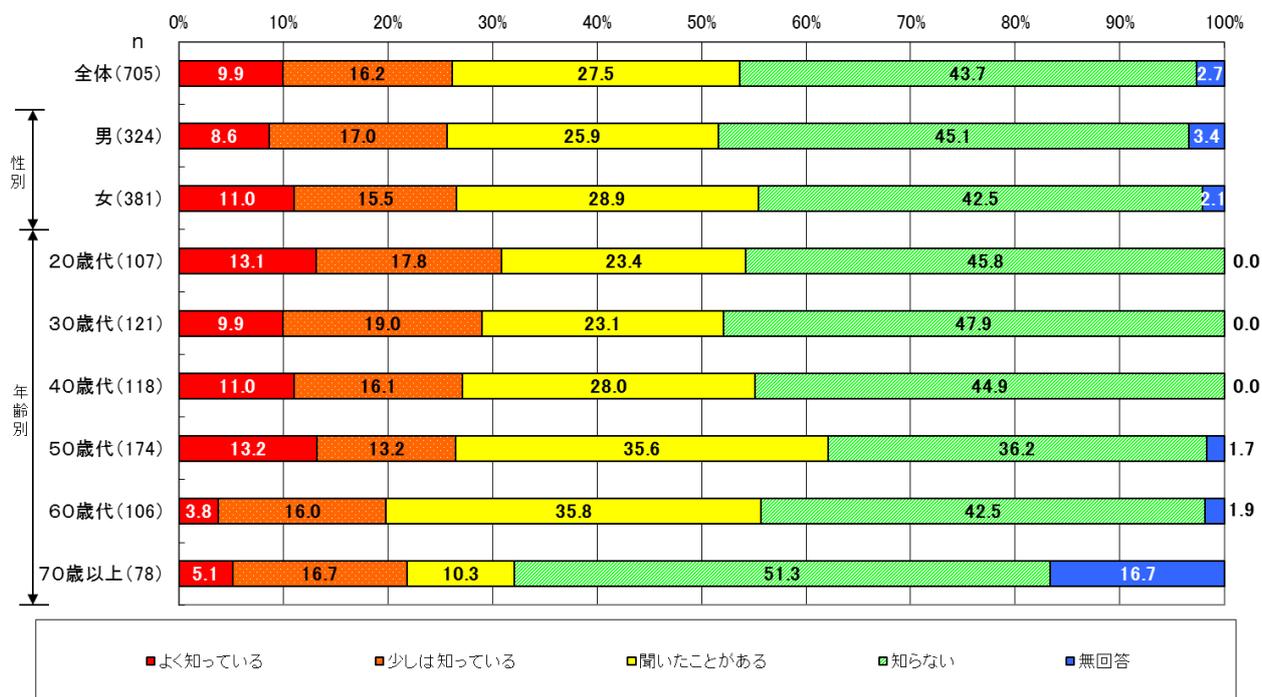
### 【性別】

「知らない」と回答した割合は、男性回答者が55.2%、女性回答者が53.3%となっており、男女とも5割を超えています。

### 【年齢別】

すべての年齢層で「知らない」と回答した割合が「よく知っている」「少しは知っている」を合わせた割合を上回っています。

## 8. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）



### 【全体】

「知らない」と回答した割合が43.7%で最も高く、次いで「聞いたことがある」(27.5%)、「少しは知っている」(16.2%)となっています。

### 【性別】

「知らない」と回答した割合は、男性回答者が45.1%、女性回答者が42.5%で男女とも4割を超えています。

### 【年齢別】

「よく知っている」と「少しは知っている」を合わせた割合は、20歳代(30.9%)から60歳代(19.8%)にかけて年齢が高くなるにしたがって、低くなっています。